

官民連携によるひきこもり支援拠点整備と運営を通じた地方創生(藤里町)

(1)事業概要

人口3,600人の小規模自治体である秋田県藤里町において、社会福祉協議会が中心となって、地域と連携したひきこもり支援の活動を行っている。その拠点として、福祉の拠点「こみっと」が整備、運営されている。

ひきこもりに対する固定観念を払しょくし、持っている能力、個性、意欲を最大限に引き出し、社会で働くことを通じて自立を支援していく取り組みとして、全国的な評価を集めている。

既存の施設をリノベーション(転用)により活用することで、効果的・効率的な拠点の整備を実現するとともに、社会福祉協議会のスタッフと地域が連携して、ひきこもりの状況にある人達とともに仕事を通じて活動を進めている。

福祉からの地方創生をめざす先進的な取り組み、地域として、生涯現役社会の推進にむけたチャレンジを実施している。

(2)特徴・ポイント

① 地域の仕事・雇用を通じた地域の活性化

実態調査を通じて明らかとなったひきこもりの状況にある人達に対して、「仕事・雇用」を通じて、共に活動し、自立していくための支援を行い、それらが地域の活性化につながっている。

② 行政と社会福祉協議会、地域との連携

行政にとっての社会的課題であるひきこもり支援を行うために、社会福祉協議会がコーディネート機能を担い、地域の住民が主役となって、生涯現役の活躍機会を提供している。政策・事業をマネジメントが、社会福祉協議会にワンストップ化されることで、情報収集や事業展開が円滑に行われている。

③ 小規模自治体における先進モデルの提示

厚生労働省による国レベルのひきこもり支援の政策が検討されるよりも早く、資源の限られる小規模自治体において、選択と集中による先進モデルが提示できた点は、他の地域においても大いに参考となる。

■事業の主な内容

(出典)藤里町社会福祉協議会HP、NHK HPより

項目	内容
事業名	福祉の拠点こみっと整備・運営事業
実施者	藤里町社会福祉協議会
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ひきこもり支援のために、藤里町社会福祉協議会が整備・運営する福祉・支援拠点「こみっと」を通じて、様々な状況にあるひきこもりの方々へ、社会参加・就労訓練等の機会を提供すること ・「福祉」からの地方創生をめざし、地域の多様な担い手に活躍の場を提供し、生涯現役社会の推進を図ること
事業内容	<p>[施設概要]</p> <p>所在地:秋田県山本郡藤里町藤琴字三ツ谷脇110-1 建物:2階建て 1F お食事処こみっと、共同事務所 2F 会議室</p> <p>[取り組み内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひきこもりの状況にある方々へ、就労支援・訓練の場として、「お食事処こみっと」による接客、調理等の機会を提供 ・地元の食材・特産品をつかった、白神まいたけキッシュの製造・販売を通じた就労機会の提供 ・若者の人材・能力などを引き出すための人材バンク「こみっとバンク」の構築・運営 ・地域NPOの共同事務所も同建物の中にあり、地域・NPOなどを含む多様な担い手の交流・連携の機会も提供



(引用)
藤里町
社会福祉
協議会HP